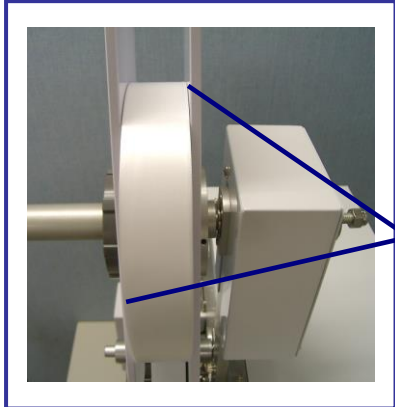


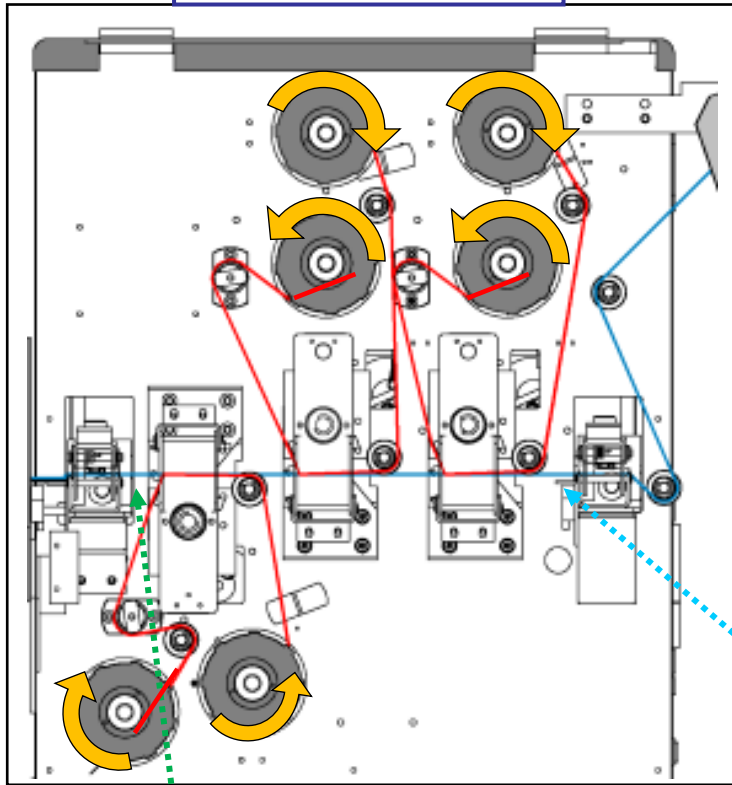
Mercury430III

簡易マニュアル

◎ 基本セッティング

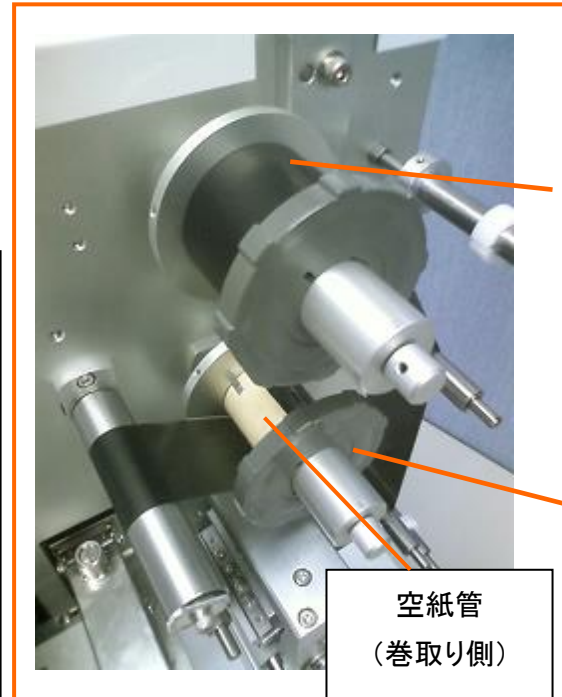


布幅出し板



《布テープのセット》

1. 奥の丸い板のピンと布幅出し板の穴を合わせ、生地テープを外側が表になるようにセットします。
2. もう1枚の布幅出し板をセットします。
3. ワンタッチガイドを右に回してロックします。



インクリボン(供給側)

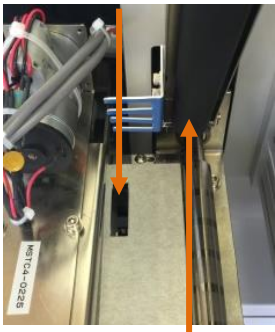
ワンタッチガイド

空紙管
(巻取り側)

《インクリボンのセット》

1. 奥の丸い板のピンとインクリボンの溝を合わせ、リボンが外側になるようにセットします。
2. ワンタッチガイドを取り付け、右に回してロックします。
(外すときは左に回してロック解除)

① テープジャムセンサー



② 布引出しローラー(上)



③ プラテンローラー



④ サーマルヘッド



⑤ テープエンドセンサー

このネジを外すと
ヘッド部が上がります

◎ 清掃の仕方

定期的に上記 ①⑤の箇所を、綿棒にクリーナー液をしみこませて拭きます。

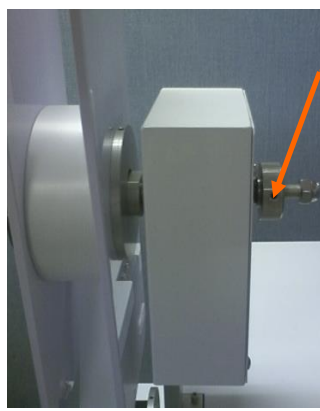
③④はウエス(布)にクリーナー液をしみこませて拭きます。

(※ 危険ですので、必ず電源を切ってから行ってください)

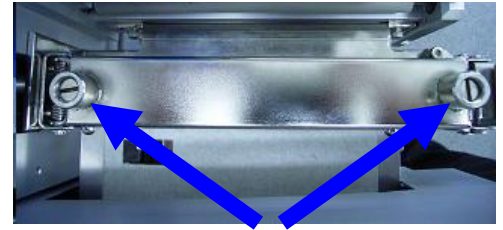
(A) リボン巻取り摘み



(B) リボンブレーキ摘み



このネジを締めると
テープブレーキが強くなります



(A)リボン巻き取り摘み・リボンブレーキ摘み
時計回り-強 反時計回り-弱

(C)テープブレーキ

(D)布引き出しローラーの圧
マイナスドライバー 時計回り-強 反時計回り-弱

症状	対策1	対策2
印字かすれ	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
リボンしわ	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
生地縁に小さなしわがたくさん入る	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
生地が切れない(1本系残り)	カッター交換	
生地が切れない(1本だけでなく繋がっている)	カッターの刃先を清掃クリーナー液と綿棒で清掃 (指先のケガに注意)	カッター交換
リボンが切れてしまう	リボン巻取りを弱める(A参照)	リボンブレーキを弱める(B参照)
テープが蛇行する	テープホルダーをしっかりと固定する	布引き出しローラーの圧を強める(D参照)
カッターの動きが重い	カッター交換	
テープが詰まってカッターが動作しなくなった	電源を切り、詰まったテープを除去し電源を入れる	
テープがよくローラーに巻き付く	左右均等に布引出しローラーの圧を弱める(D参照)	カッター清掃、静電気対策を行う
印字位置が上下にずれる	左右均等に布引出しローラーの圧を強める(D参照)	テープブレーキを弱める(C参照)

エラー表示	エラー内容	対策1	対策2
リボンエンド	リボンが無くなった	リボンを交換し、START を押す	センサー清掃(清掃の仕方⑤参照)
テープエンド	テープが無くなった	テープを交換し、START を押す	
テープジャム	テープがカッターの前で詰まった	テープの詰まりを取り除き、START を押す	センサー清掃(清掃の仕方①参照)
カバーオープン	カバーが開いている(オプション)	カバーを閉じて、START を押す	
スタッカーフル	スタッカーが下がりにくっている	スタッカーを上げ、START を押す	
ヘッドジャム	ヘッド上下の異常	電源を入れ直す	ヘッド固定ネジを締め直す
データイジョウ	不正データを検出	電源を切り、数秒待ってもう一度電源を入れる	データ内容確認
ヘッドイジョウ	ヘッド温度が 70 度異常を検出	電源を切り、ヘッド温度が下がるまで放置	ヘッド交換

※ 上記の対策をしても直らない場合は、お気軽に弊社までお電話下さい

その他、ご質問・ご要望・サブ
ライ品のご注文は各営業所
までお願いします。

お気軽にお問い合わせください

A-POS
株式会社エイポス

京都 075-950-0227

東京 03-3861-2471

E-mail: info@a-pos.co.jp

京都本社: 京都府向日市寺戸町蔵ノ町 15-4

東京支社: 東京都台東区浅草橋 3-32-5 モリタビル浅草橋 4F